

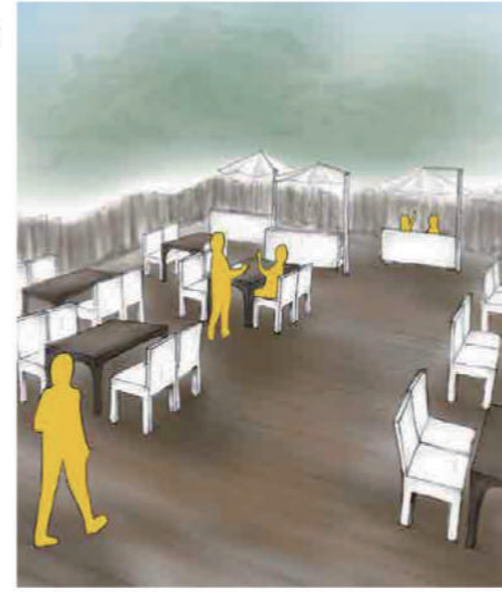
Cafe 2 屋外カフェ
【卯の花】 UNOHANA

米のように白く清らかな、やわらぎの空間
ふんわりとした光が満ち、素朴で上品な白が漂う、和の静けさをたてる場所



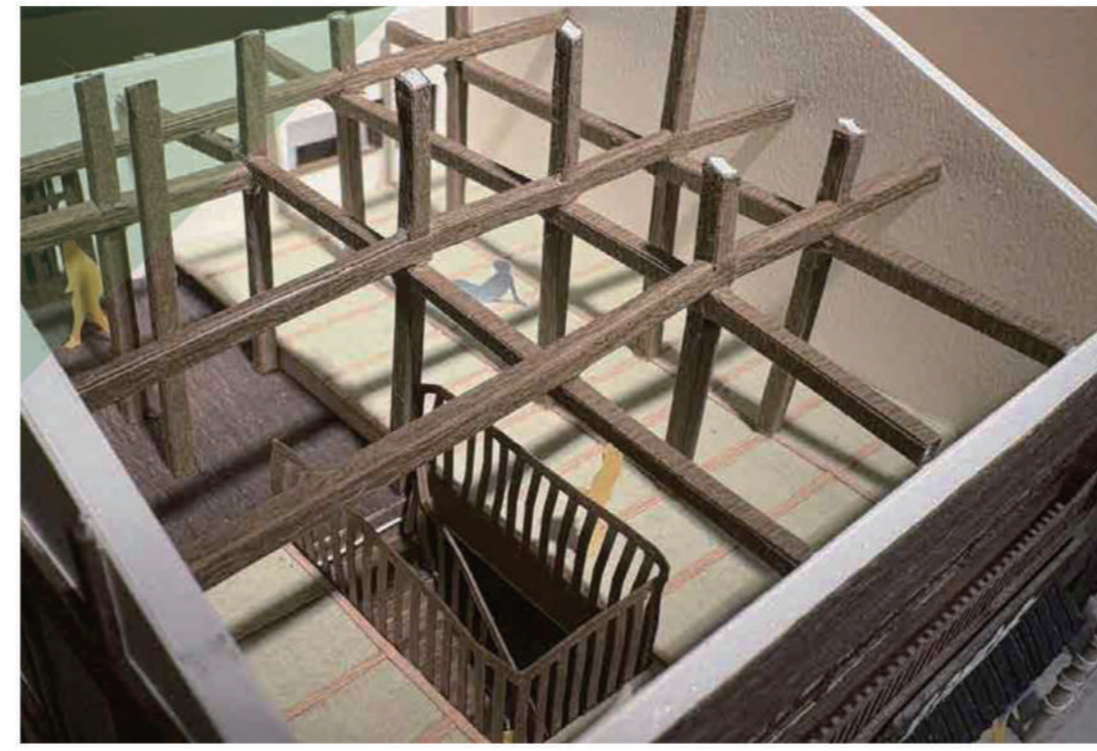
南側に流れる尾白川とアルプス山脈の景色を望む屋外カフェ。
モダンな空間の中で、光や風、景色を取り込みながら開放的な自然との時間を提供する。

〈材種〉



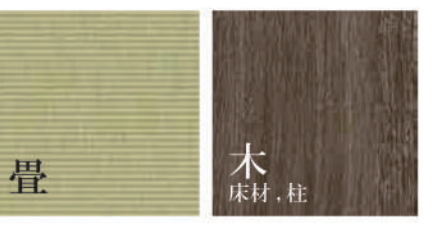
展示室 利休
【利休】 RIKYU

旅籠当時の面影が残る柱と畳空間
旅籠当時の写真や創業当時に使用されていたものを展示



既存店舗2階、展示空間
店舗から工場へと繋ぐために新たに扉を設けた。
畳と柱の空間は旅籠当時の面影を残している。

〈材種〉

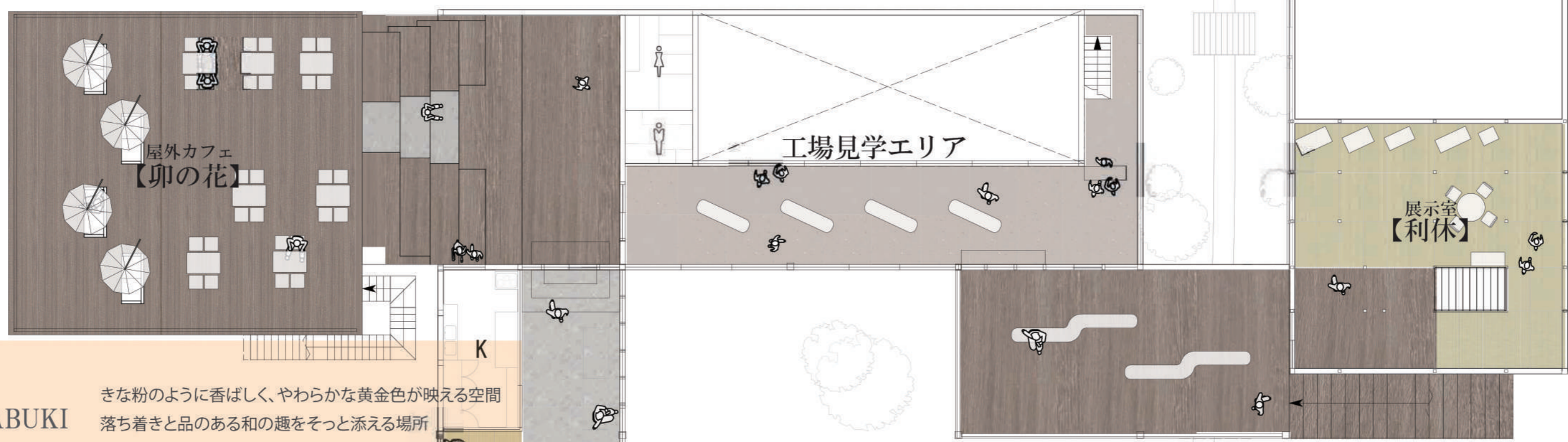


宿場町の趣きを通じた展示室。絵画、家具、手作り扇、カヌーなど広分野にわたって展示をおこなう。



Cafe MENU

地元食材を生かした季節のフードや香り高い珈琲を楽しむ場に。



Cafe 3 屋内カフェ
【山吹】 YAMABUKI

きな粉のように香ばしく、やわらかな黄金色が映える空間
落ち着きと品のある和の趣をそと添える場所



敷地中央2階に位置する屋内カフェ
既存金精軒2階を彷彿させる空間で畳の温かさに包まれながら落ち着きと親密さのある空間とする。



〈材種〉



工場見学エリア



中央棟は製造レーンのある工場
2階からガラス越しに1階にある工場を見学をすることができる。
製造過程をモニターと実際に見ることで理解を深める。



〈材種〉



配置図兼1階平面図 S=1:150

Cafe 1 屋外庭園
【紅葉】 MOMIJI

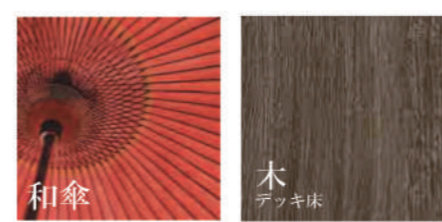
敷地を彩る季節の移ろいを映す場所
差し込む光が柔らかく揺れ、あたたかな気配が満ちる"移ろいの庭"



敷地南側に位置する屋外庭園
段差のある敷地形状を生かし、川床を模した空間を設けた。自然を近くに感じながら、おにぎりやだんごを楽しむことのできる空間とした。



〈材種〉



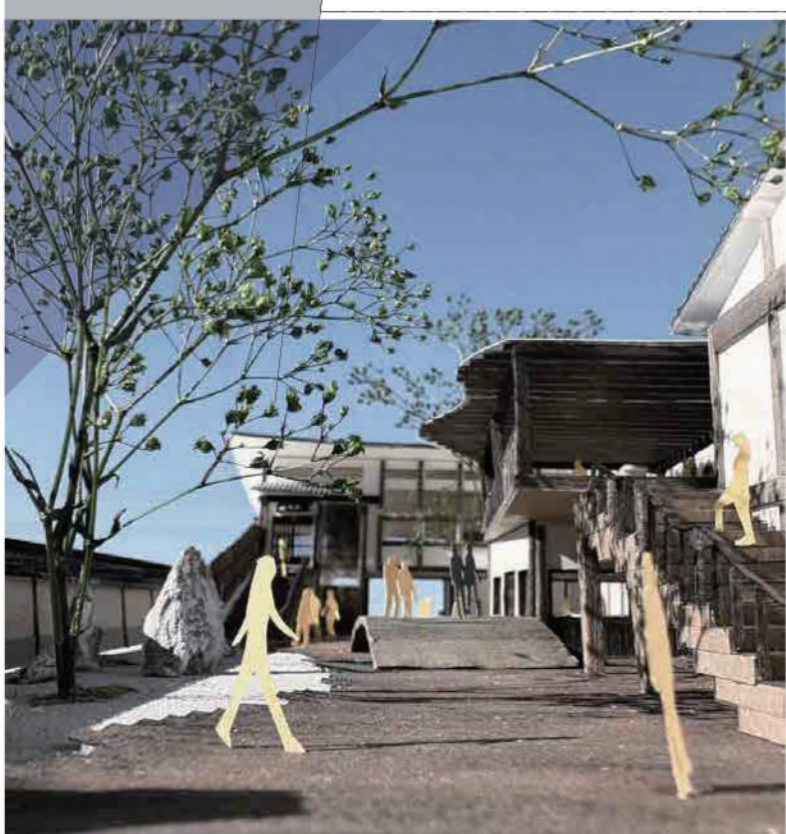
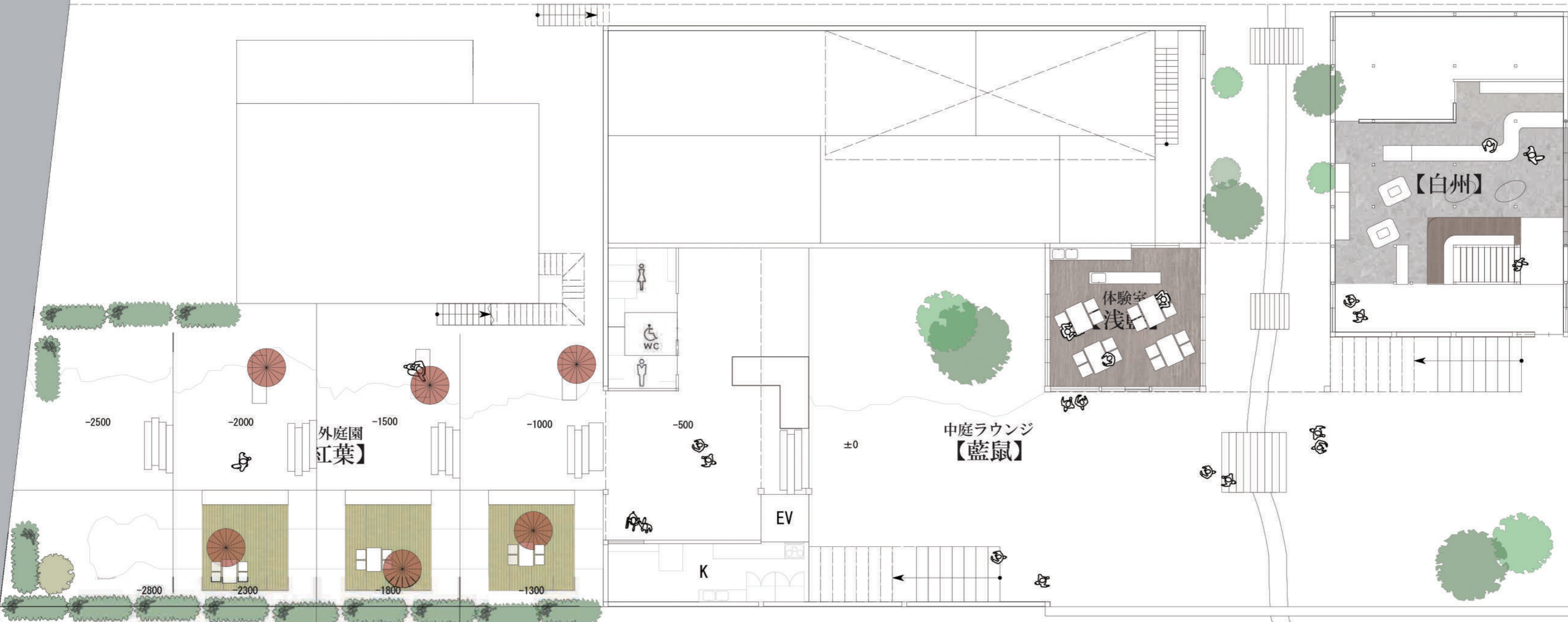
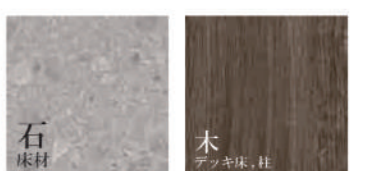
店舗物販
【白州】 HAKUSYUU

米と水で育まれたこの土地の気配を感じ、金精軒の商品に出会う空間



金精軒がこれまで丹精を込めて作り上げてきた和菓子が集い、白州の地で培われた味と物語に触れることができる。
体験や空間へと誘い、思い出を携えて再び訪れたくなる、計画の核となるエリアである。

〈材種〉



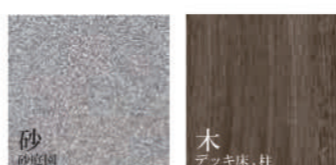
中庭ラウンジ
【藍鼠】 AINEZU

敷地中央に広がる"砂のいろ"の庭
風と光が通り抜け、「粋」な気配をまとう中核空間
通り抜けになっており、人だけでなく風と光が通りぬける



旧甲州街道と甲州街道を結び、敷地全体を緩やかにつなぐ中庭空間。
人とともに風や光が通り抜け、建築に呼吸を与える場。
枯山水やデッキ、小川等の要素を通して、自然を身近に感じながら、静かに滞在できるラウンジ

〈材種〉



体験室
【浅藍】 ASAAI

流れる水に寄り添い、手を動かし、学ぶ体験の空間



練り切りなど四季折々の和菓子づくりを、少人数で体験できる空間。
落ち着いた藍の色调に包まれながら、和菓子に込められた季節感や手仕事の美しさに触れる体験室。

〈材種〉

